

第47回石巻山ハイクのご報告

- 1 目的地 石巻山 (358m)
- 2 実施日 平成29年5月6日(土)
- 3 天候 曇り
- 4 当日の状況

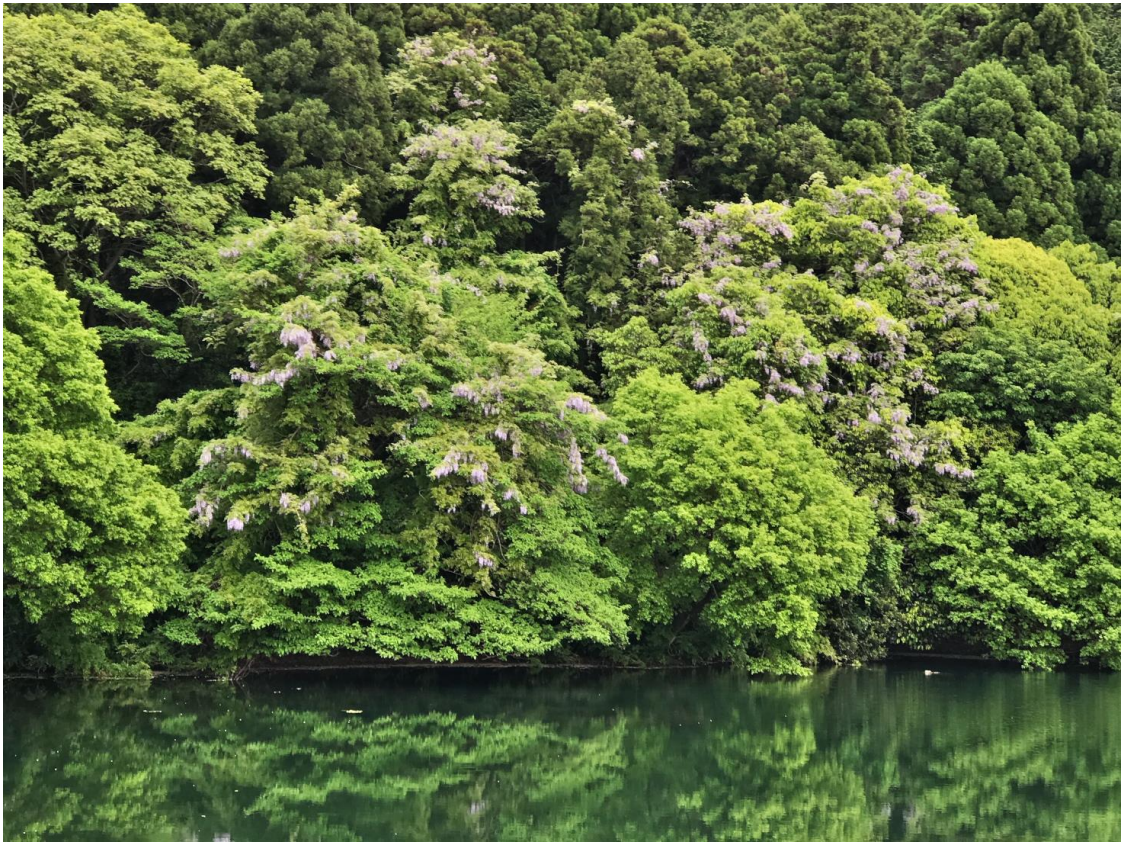
前日の天気予報では、「当日は午後3時ころから雨」であったが、幹事長の杉浦先生とも相談し、「降雨量も少ないであろう」ということで予定通り実施と決定。9時20分豊橋駅に12名の会員と特別参加の女性1名、計13名が集合し、バスで「石巻登山口」へ移動した。バスを降り、地図で確認もせずに歩きはじめ、20分ぐらい歩いたところで、下見したときと登山口の様子が違うことに気がついたが、ナビの地図では、このまま登って行けば、予定した登山道に出るということで、登り続けた。倒木が所々あり、道は整備された様子もなかったが、時々ジュースの空き缶やペットボトル等が捨てられていたり、目印の赤いビニールテープが木に巻かれていたりしたので行けるかと思ったが、このままでは危険であると杉浦幹事長の判断で断念、その場で昼食をとって、元来た道を下山した。

なぜ、このような状況になったのか、一番の原因は、完全に私の間違った思い込みによることであった。バス停から少し戻ってから入っていかなければならないのに、すぐ横の道を山側に向かって入ってしまったことであった。

実は、下見では、路面電車の終点の赤岩口の赤岩寺から入って、かなり長い尾根を上ったり下ったりして、石巻山までの4時間半ぐらいのコースを歩き、最後は道なりに下って登山口に出、近くの住人に聞いてバス停に達した。実際には石巻登山口から登っていなかったのである。「このコースで良いか」と杉浦先生に相談したところ、これは現在の会員の体力では無理だろうということで、直接石巻山を目指す逆のコースに変更した。地図で確認すれば、登山口は明記されているのに、それを確認せず、間違った思い込みにより、途中で断念する羽目になり、参加者に多大な迷惑をおかけした。

下見で下山するときに、幼い子供を含めた家族連れや、小学生のグループともすれ違った。誰でも登れる山だが、入り口を間違えるととんでもないことになるという良い勉強をした。来年、再度計画して、計画通りに下見をし、リベンジしたい。







第47回愛山会ハイク担当 壁谷宜男さん からお寄せいただきました。

20170513